



かたろう食堂

1. 子ども食堂紹介	写真は撮り忘れしました。
場所：かたひらかたろう 参加日時：2020年6月6日（土） 参加人数：大人・子ども合わせて20人程度 活動内容：コロナ対策のため外遊びのみ （おやつあり） 参加・記録者：奥野貴大	
2. 当日の流れ	
13：00～ 集合、外遊び開始 15：30～ 終了	
3. 食材、献立	
おやつは寄付されたものかわからない。	
4. 課題・思い	
コロナ禍のためどこまで普段通りの活動を行って良いのか悩んでいるが、それでも様子を見ながらできることから順番に再開していきたいと考えている。そのため、食事提供は行わず、今は感染リスクの少ない外遊びに絞って活動している。	
5. 感想	
コロナ禍によってなかなか思うように活動できないなか、外遊びだけでも再開していきたいという強い思いが伝わってきた。子どもたちもなかなか外出することができない状況であることもあり、普段よりも全力で外遊びをしているように感じた。難しい状況ではあるが、できることは少ないと思うが少しでも力になれるように今後も活動に参加していきたいと思う。	


かたろう食堂

1. 子ども食堂紹介	
場所：かたひらかたろう 参加日時：2020年7月4日（土） 参加人数：大人・子ども合わせて10人程度 活動内容：外遊び、野菜の栽培キット製作 （パンの配布あり） 参加・記録者：奥野貴大	
2. 当日の流れ	
13：00～ 集合、各々外遊び、野菜の栽培キット製作の開始 16：00～ 終了	
3. 食材、献立	
パンは寄付して頂いたもの。 野菜の種などは寄付されたものかわからない。	
4. 課題・思い	
現在のコロナ禍の状況では難しいが、収束後は中高生も気軽に来ることが出来る環境づくりをしたいと考えている。また、フードパントリーを通して本当に貧困で困っている人を助けたいと考えているが、誰が本当に困っている人なのかということ調べる良い方法がなかなか思いつかないため、今後はその方法も模索していきたい。	
5. 感想	
天気が悪かったこともあり、普段と比べとても人数が少なかったが参加していた子どもたちには楽しんでもらうことができよかった。また、今後の子ども食堂の運営方法や貧困で本当に困っている人を見つける方法などの意見を私たちにも求めてくださるため、少しでも力になれるよう良い提案をできるようになりたいと思う。	


かたろう食堂

<p>1. 子ども食堂紹介</p> <p>場所：かたひらかたろう</p> <p>参加日時：2020年10月3日（土）</p> <p>参加人数：大人・子ども合わせて30人程度</p> <p>活動内容：ハロウィンのクイズラリー、弁当製作の海老天丼試食、かたひらかたろうの今後の方針会議</p> <p>参加・記録者：奥野貴大</p>	
<p>2. 当日の流れ</p>	
<p>10：00～ ハロウィンのクイズラリー</p> <p>11：30～ 昼食(カレー、鶏肉のスープ)</p> <p>13：00～ かたひらかたろうの今後の方針会議</p> <p>14：00～ 海老天丼試食(近所の天ぷら屋さんの協力)</p> <p>14：40～ かたひらかたろうの今後の方針会議再開</p> <p>16：00～ 終了</p>	
<p>3. 食材、献立</p>	
<p>カレー、鶏肉のスープ(食材は提供か不明)</p>	
<p>4. 課題・思い</p>	
<p>今後学習支援などの新たな活動を始めるにあたって、どのようにして地域の人に幅広く認知してもらうのか、認知してもらったらどのような環境であれば利用してもらえるのかの模索をする必要があることが今後の課題。</p>	
<p>5. 感想</p>	
<p>コロナ禍によって今年の季節によるイベントを楽しむことは困難だと思われていた世間の状況の中、子どもたちにハロウィンの気分を感じさせてあげることができて良かった。また、かたろうの今後の方針会議にも参加させて頂くことができ、かたひらの一員であるという思いが芽生え、残り少ない関われる期間は全力で関わろうと思った。</p>	

かたろう食堂

1. 子ども食堂紹介	
場所：かたひらかたろう 参加日時：2020年11月7日（土） 参加人数：子どもとスタッフ合わせて20人程度 活動内容：食事、学習支援、学習支援の反省会 参加・記録者：奥野貴大	
2. 当日の流れ	
12：00～ 昼食(シチュー、おにぎり、団子、みかん) 13：00～ 学習支援開始 15：00～ 学習支援の反省会 15：30～ 片付け 16：00～ 終了	
3. 食材、献立	
シチュー、おにぎり、団子、みかん(食材は提供か不明)	
4. 課題・思い	
学習支援を初めて開催したが、子どもたちがなかなか勉強に集中しようとしてくれなくて困った。参加者全員が遊び半分での参加であれば、楽しみながらわいわい勉強することもありかもしれないが、集中して勉強に取り組みたい参加者もいるため、今後は如何にして学習支援開始直後の時間から子どもに集中してもらうかが課題である。	
5. 感想	
これまで多くの子ども食堂の活動に参加させて頂いてきたが、学習支援に携わることは今回が初めてでとても新鮮だった。しかし、子どもに勉強に対して集中してもらうことは予想以上に難しく、苦戦した。ボランティア側が何もしていないと子どもはすぐに勉強を止めて話しかけに来てしまうため、次回からは勉強を教える時以外は自分自身も子どもと一緒に勉強することも一つの手であると感じた。	

かたろう食堂

<p>1. 子ども食堂紹介</p> <p>場所：かたひらかたろう</p> <p>参加日時：2020年11月5日（土）</p> <p>参加人数：大人・子ども合わせて200人程度</p> <p>活動内容：スタンプラリー、投げ輪、身体障害者体験(今回の開催は地域の4つの団体で合同開催)</p> <p>参加・記録者：奥野貴大</p>	
<p>2. 当日の流れ</p>	
<p>9:30～ 全体説明、準備</p> <p>10:00～ スタンプラリー開始</p> <p>12:00～ スタンプラリー終了、片付け</p> <p>12:30～ 終了</p>	
<p>3. スタンプラリーの景品</p>	
<p>みかん＋うまい棒、プラスチックの竹トンボ、プロペラを飛ばすおもちゃ、ブーブークッション、おもちゃの宝石の指輪、目玉の指輪、シャボン玉から好きなものを2種選択(提供か不明)</p>	
<p>4. 課題・思い</p>	
<p>今年はコロナ禍による自粛によって季節ごとのイベントすら楽しむことができていない子どもたちに少しでもクリスマスを感じながら楽しんで欲しいというスタッフの気持ちを感じることができた。また、今回の合同開催をきっかけにこれからも協力して様々な活動を行いたいという思いを知ることが出来た。</p>	
<p>5. 感想</p>	
<p>コロナ禍によって季節ごとのイベントをなかなか楽しむことができていない子どもたちに少しでも楽しんでもらえるようにサンタクロースのコスプレをするなどした結果、たくさんの笑顔を見ることができてよかった。また、今回の合同開催を経験して子ども食堂が自分が感じている以上に地域に根差した活動になっているのではないかと感じた。卒業まで残り数回しか参加することはできないが、その数回を全力で運営を手伝いたいと思う。</p>	